

地方行政サービス改革の取組状況等(令和2年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
273619	大阪府	熊取町	町村 V-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			98.9%	98.6%
案内・受付	○	総合相談窓口とともに、行政経験豊かな再任用職員の職場として位置づけ、一体的な運用を行えるよう体制整備を進める。	89.7%	91.1%
電話交換			92.9%	93.2%
公用車運転			80.3%	87.9%
し尿収集			100.0%	98.1%
一般ごみ収集			94.4%	97.4%
学校給食(調理)			72.3%	71.6%
学校給食(運搬)			87.9%	91.2%
学校用務員事務			45.3%	37.0%
水道メーター検針			100.0%	99.1%
道路維持補修・清掃等			97.9%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			94.3%	97.5%
調査・集計			98.8%	96.4%

※令和2年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置予定無し	→	予定時期	-
------	--------	---	------	---

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

窓口業務の民間委託

委託状況	委託予定無し
------	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
13.1%	19.2%	13.7%	25.9%

(4)庶務業務の集約化

実施状況

実施済	委託有	→	対象部局	対象業務
○	○		首長部局 企業局 教育委員会 その他	給与 旅費 福利厚生 財務会計

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	→	業務改革効果
------	---	--------

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
22.2%	5.1%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
31.3%	3.5%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	1	1	100.0%		0		26.5%	39.8%
競技場 (野球場、テニスコート等)	3	2	66.7%	テニスコート2箇所のみを有しており、指定管理者制度導入によるコスト削減が期待できないため。	0		31.3%	48.0%
プール	0	0			0		29.2%	51.3%
海水浴場	0	0			0		26.7%	14.1%
宿泊休業施設 (ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		88.9%	86.7%
休業施設 (公園遊歩場、海・山の家等)	0	0			0		52.9%	75.9%
キャンプ場等	1	1	100.0%		0		32.1%	58.8%
産業情報提供施設	0	0			0		58.1%	74.7%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		50.0%	64.9%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	53.3%
大規模公園	1	1	100.0%		0		19.4%	44.3%
公営住宅	1	0	0.0%	管理戸数が少なく、直営で運営でき、指定管理者制度を導入してもコスト面でのメリットが無いため。	0		0.8%	15.3%
駐車場	0	0			0		22.0%	37.6%
大規模公園、斎場等	2	1	50.0%	斎場については、直営で運営すべきと考えている。	1	斎場については、直営で運営すべきと考えている。	18.8%	22.3%
図書館	1	0	0.0%	「熊取町財政アクションプログラム」により、平成30・31年度において、導入の是非について再検討した結果、やはり教育・調査研究機関としての重要性に鑑み、直営での運営が適切であると考えたため。	1	平成21年10月に教育委員会において、「直営による図書館運営を行うことが望ましい」とする方針を決定し、平成31年4月には、今後の図書館運営について再検討した結果、指定管理者制度を導入しない方向性が図書館協議会等によって示された。	15.4%	19.8%
博物館 (博物館、資料館、展示館、博物館等)	1	0	0.0%	コスト削減が期待できないこと及び協働してまちづくりを推進すること等を勘案すると直営での管理が望ましいが、「熊取町財政アクションプログラム」により、令和2年度以降において、導入の再検討をおこなう。	1	当該施設が様々な機能を持つ本町独自の複合的な公の施設であること、制度導入によるコスト削減が期待できないこと及び施設運営において住民等と協働してまちづくりを推進すること等を総合的に勘案すると直営による管理運営を行うことが望ましい。	20.7%	27.9%
公民館、市民会館	3	0	0.0%	コスト削減が期待できないこと及び施設の特殊性等を勘案すると直営による管理運営を行うことが望ましいが、「熊取町財政アクションプログラム」により、令和2年度以降において、導入の再検討をおこなう。	3	制度導入によるコスト削減が期待できないこと及び施設の特殊性等を総合的に勘案すると直営による管理運営を行うことが望ましい。	20.0%	23.1%
文化会館	0	0			0		38.3%	51.6%
合宿所、研修所等 (青少年の家を含む)	0	0			0		8.3%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		0.0%	73.8%
介護支援センター	0	0			0		16.7%	48.5%
福祉・保健センター	2	1	50.0%	当該施設の性格から、指定管理者導入によるメリットが少ないため、現時点では導入に馴染まない施設であると判断している。	1	当該施設の性格から、指定管理者導入によるメリットが少ないため、現時点では導入に馴染まない施設であると判断している。	36.7%	53.2%
児童クラブ、学童館等	0	0			0		17.0%	23.8%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済

○	→	タイプ	実施時期	自治体クラウドへの移行時期
		自治体クラウド		
		単独クラウド	平成30年度	令和8年度

実施予定

	→	タイプ	実施予定時期
		自治体クラウド	
		単独クラウド	

検討中

	→	検討状況

未実施

	→	実施しない理由

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
34.3%	42.4%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
35.5%	38.3%

(6)公共施設等総合管理計画

(注)令和2年3月31日時点における状況であること。

策定済

○	→	策定予定	→	策定予定時期
---	---	------	---	--------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

(注)令和2年3月31日時点における状況であること。

統一的な基準による財務書類の作成状況(平成30年度決算に係る一般会計等財務書類)

作成済

○	→	作成中	→	作成完了予定時期
---	---	-----	---	----------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
79.8%	80.3%